



福岡県医発第982号（地）

平成24年 7月 9日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻 一 良

（公印省略）

第56回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに平成24年度九州学校検診協議会
年次大会の参加動員について（お願い）

平成24年5月21日付け福岡県医発第511号（地）にてご案内しております標記大会につきまして、申込み締切日の7月2日時点において、福岡県内の医師会参加者は81名となっている状況です。学校保健活動の一助として、さらに多くの方々にご参加いただきたく申込み期限を8月1日（水）まで延長致しますので、再度会員へご周知いただき、下記人数の動員につきまして特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

貴会申込者数： 0 名 （※7月2日時点）

動員依頼人数： 10 名

小郡三井医師会より

学校保健担当理事 松行眞門
会長 蒲池 壽

九州ブロック学校保健・学校医大会への参加動員依頼が参っております。特に小学校・中学校の学校医の先生方には出席をお願いいたします。出席いただける方は7月30日（月）までに当医師会事務局へご連絡ください。

第56回九州ブロック学校保健・学校医大会 平成24年度九州学校検診協議会年次大会

期 会	日：平成24年8月5日（日）09：00～16：00（受付08：30～） 場：ホテルニューオータニ博多 福岡市中央区渡辺通1-1-2 TEL：092-714-1111
メインテーマ：	子どものレジリエンスを高める学校保健安全教育の推進 ～しなやかで力強い適応力の育成を目指して～

来る8月5日（日）に本会担当で、『第56回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに平成24年度九州学校検診協議会年次大会』を開催いたします。

近年、子どもたちを取りまく社会環境は変化しており、体だけでなく心に関する課題も複雑化・多様化しています。このような状況下において、子どもたちの困難に打ち勝つ力、困難から立ち上がる力、すなわち“レジリエンス”を高めることは今後重要であると考えられます。

そこで、本大会のテーマを「子どものレジリエンスを高める学校保健安全教育の推進～しなやかで力強い適応力を目指して～」と題し、レジリエンスの重要性や子供たちに、想定にとらわれず自らの命は自らで守るという「生き抜く力」を学ばせ、東日本大震災後の津波の被害から多くの児童・生徒等の命が救われた、防災教育の取組みについてもご講演いただき、皆様と子どもたちの“レジリエンス”について考えて頂ければと存じます。

また、大会分科会（眼科・耳鼻咽喉科・運動器）や九州学校検診協議会年次大会（心臓、腎臓、小児生活習慣病、特別部門）においても、講演・パネルディスカッションを企画しております。

皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

申込方法：本会会員…各郡市医師会にて取りまとめをしていただいております。
所属医師会へお申込みください。

大会に関するお問合せ：福岡県医師会地域医療課 学校保健係
TEL：092-431-4564

《大会プログラム》

（Ⅰ）平成24年度九州学校検診協議会（年次大会）	09:00～12:00	【4F 鶴の間】
--------------------------	-------------	----------

◇教育講演

①心臓部門

座 長：福岡市立こども病院・感染症センター第1内科部長	石 川 司 朗
演 題：「学校心臓検診のあり方」	
講 師：あいち小児保健医療総合センター名誉センター長	長 嶋 正 實

②腎臓部門

座 長：久留米大学医療センター院長	伊 藤 雄 平
演 題：「学校検尿のすべての改訂について」	
講 師：東京都立小児総合医療センター副院長	本 田 雅 敬

③小児生活習慣病部門

座 長：福岡徳洲会病院小児科顧問	河 野 齊
演 題：「小児メタボリックシンドローム：リスクと対応について」	
講 師：産業医科大学小児科講師	山 本 幸 代

④特別部門

座 長：福岡県医師会理事	長 野 英 嗣
演 題：「長崎・チェルノブイリから福島を学ぶ」	
講 師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科国際保健医療福祉学研究分野教授	高 村 昇

(Ⅱ) 第56回九州ブロック学校保健・学校医大会分科会

※分科会ごとに開始時間が異なりますので、ご注意ください。各会場での受付は、開始の30分前から行います。

- ◇ 眼科部門 (10:00~12:00) 【3F 芙蓉・華】
- 教育講演 テーマ:「小児における屈折・矯正について」 吉 富 文 昭
- 座 長: 福岡県眼科医会会長
- 演題Ⅰ:「オルソケラトロジー、LASIKの問題点」 合 屋 慶 太
- 講 師: こやのせ眼科クリニック院長
- 演題Ⅱ:「コンタクトレンズによる矯正、コンタクトレンズの正しい使い方」 植 田 喜 一
- 講 師: ウエダ眼科院長

- ◇ 耳鼻咽喉科部門 (9:30~12:00) 【3F アイリスルーム】
- パネルディスカッション テーマ:「難聴児の現状とその対応」
- 座 長: 福岡県耳鼻咽喉科専門医会会長 福 與 和 正
- パネリスト: 久留米大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科教室講師 上 田 祥 久
- 金丸小学校ことばの教室通級指導教室担当教諭 東 欣 正
- 大善寺小学校難聴特別支援学級担任教諭 久保田 尚 子
- 九州リオン株式会社営業業務部長 西 元 克 茂

- ◇ 運動器部門 (10:00~12:00) 【3F ローズルーム】
- パネルディスカッション テーマ:「学童期検診と小児のスポーツ障害」
- 座 長: 福岡県整形外科医会会長 岩 本 幸 英
- パネリスト: 九州大学リハビリテーション部准教授 高 杉 紳一郎
- 九州大学整形外科講師 岡 崎 賢
- 九州大学整形外科講師 播 谷 勝 三
- 光安整形外科 光 安 廣 倫

参加者昼食・休憩	12:00~13:00	【3F 芙蓉・雅】
----------	-------------	-----------

(Ⅲ) 九州医師会連合会学校医会評議員会	12:00~13:00	【4F 飛翔の間】
----------------------	-------------	-----------

(Ⅳ) 九州医師会連合会学校医会総会	13:00~13:30	【4F 鶴の間】
--------------------	-------------	----------

- 次第 1) 開会
- 2) 開催県医師会長挨拶
- 3) 来賓祝辞
- 4) 次回開催県医師会長挨拶
- 5) 閉会

(Ⅴ) 第56回九州ブロック学校保健・学校医大会	13:30~16:00	【4F 鶴の間】
--------------------------	-------------	----------

- ◇ 基調講演
- 講演Ⅰ:「レジリエンスの重要性」
- 座 長: 福岡県医師会副会長 蓮 澤 浩 明
- 講 師: 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 阪 根 健 二
- 高度学校教育実践専攻学校・学級経営コース教授
- 講演Ⅱ:「想定外を生き抜く力を育む防災教育 ～釜石市津波防災教育に学ぶ～」
- 座 長: 福岡県医師会副会長 野 田 健 一
- 講 師: 群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授 片 田 敏 孝
- 広域首都圏防災研究センター長